

令和6年度 最上地区中学校総合体育大会（空手道競技）

実 施 要 項

1. 主 催 最上地区中学校体育連盟
2. 主 管 最上地区中学校体育連盟空手道協議専門部 ・ 新庄市空手道連盟
3. 期 日 令和6年5月25日(土) 午前8時集合（会場準備）、午前9時開会、午前9時30分競技開始
4. 会 場 新庄市立萩野学園
5. 参加資格 (1) 最上地区中学校体育連盟に加盟する学校で当該校長が出場を認めた生徒で、かつ新庄市空手道連盟に所属する団体の会員もしくは全日本空手道連盟の会員であること。
(2) ① 引率・監督は、当該校の校長・教員もしくは部活動指導員であること。
② コーチについては当該校長の承認を必要とする。（別紙コーチ申請書）
6. 競技規定 (財)全日本空手道連盟制定の組手競技(新ルール)、形競技規定に準ずる。
組手競技の詳細は、当日審判会議の申し合わせ事項による。
7. 審判員等 審判員は、全日本空手道連盟公認審判員の中から大会会長が委嘱する。
8. 競技種目 男子・・・個人形、団体形、個人組手(1年生)、個人組手(2・3年生)、団体組手
女子・・・個人形、団体形、個人組手(1年生)、個人組手(2・3年生)、団体組手
※ 上記種目は、参加者が2名(2チーム)以上の場合に実施する。
※ 団体種目については、各校2チームまで参加を可とする。
9. 競技方法 形競技
(1) フラッグ制のトーナメント方式とする。
(2) 個人戦、団体戦共に1・2回戦は基本形または第1指定形とし、3・4回戦は第2指定形とし繰り返し演武できるものとする。
5回戦以降は得意形とし繰り返し演武できるものとする。但し、それまで演武した形は使用できない。
決勝戦は、何回戦であっても得意形を演武すること。
(3) 個人戦、団体戦共に出場選手(出場校)が3名(3校)の場合はリーグ戦とする。
この場合、基本形または第1指定形を演武する。尚、勝敗数が同数の場合は、総得票数の多い方を勝者とする。それでも勝敗が着かない場合は再試合を行い勝敗をきめる。再試合は第2指定形、または、それまで演武していない形とする。
(4) 団体形は、学校対抗とする。
1チーム3名とする。(3名厳守、補欠1名を加えての申し込み可。)
(5) 各競技の3位決定戦は行わない。
組手競技
(1) 競技時間は、1分30秒フルタイムとする。
(2) 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合。或いは、反則・棄権・失格、又は、競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。
競技時間終了時に同点で「先取」のない場合は、「一本」の多い選手を、それでも同数の場合は「技あり」の多い選手を勝ちとする。
それでも決しない場合は、団体戦においては「引き分け」とし、個人戦および団体戦代表決定戦においては副審4名による判定とし、2対2の同数時は主審の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。
(3) 団体組手は1チーム3名とする。(2名でも可、補欠1名を加えての申し込み可。)
(4) 個人戦、団体戦共に出場選手(出場校)が3名(3校)の場合はリーグ戦とする。
尚、勝敗数が同数の場合は、総得点差において勝敗を決する。それでも勝敗が着かない場合は再試合を行い勝敗をきめる。

- (5) 団体組手競技において登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。
但し、対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとする。
- (6) 各競技の3位決定戦は行わない。
- (7) 組手競技は、(財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用すること。
着用のない場合は失格とする。

※ 男子・・・拳サポーター、ファールカップ、ボデープロテクター、キューメンホ、シガード、インステップガード 6点

※ 女子・・・拳サポーター、ボデープロテクター、キューメンホ、シガード、インステップガード 5点

マウスシールドの装着は任意とする。

- 10. 表彰 個人種目、団体種目とも第3位まで表彰する。
- 11. 組み合わせ 過去の各種大会の成績を配慮しつつ、事前に組み合わせ抽選を行う。
- 12. 障害保険 出場者は、スポーツ保険に加入していることを条件とする。
- 13. 負傷措置 負傷の場合は、応急措置を講ずるが主催者側はそれ以上の責任を負わない。
- 14. 申込締切
 - (1) 参加申込総括表と規定の参加申込書に記入し、5月10日(金)午後5時必着とし、参加料1名につき500円を添えて下記まで申し込むこと。尚、申込用紙が不足の場合、コピーして使用してください。
 - (2) 申込書と同じものを電子データで萩野学園 小田利昭まで提出してください。
書類提出先 〒996-0051 新庄市松本136 日新中学校(電話22-1520) 最上地区中体連事務局宛
- 15. その他
 - (1) 引率、監督が必ず同行し、選手の指導にあたって下さい。
 - (2) ゴミ等は各団体ごとに持ち帰り、会場の設営、撤去にご協力下さい。
 - (3) 不明な点は競技委員長に問い合わせして下さい。

